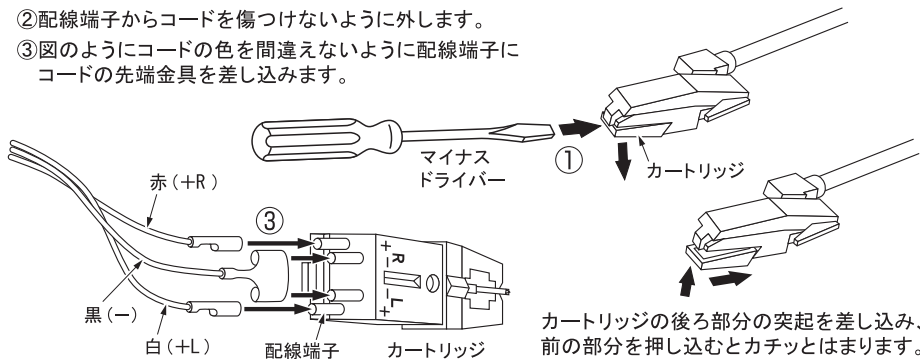


注意

- レコード針は、精密に作られていますので、取り扱いには十分注意してください。
- 針先の耐久時間は、約100時間です。それ以上使い続けると、大切なレコード盤を傷つけるおそれがありますので、ご注意ください。

- ①マイナスドライバーなどをカートリッジ（針の部分）の上のすき間に差し込み、軽く引き下げると外れます。
- ②配線端子からコードを傷つけないように外します。
- ③図のようにコードの色を間違えないように配線端子にコードの先端金具を差し込みます。



カートリッジの後ろ部分の突起を差し込み、前の部分を押し込むとカチッと合います。

使い方／修理相談窓口

電話 048-997-2244

FAX 048-997-2082

受付時間 月～金 9:30～17:30 休業日 土・日・祝日

cs@tohshoh.jp

株式会社とうしょう カスタマーサービス
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1442-1

保証書

※お買上げ日、購入店がわかるレシート、領収書を添付し大切に保管ください。

品名	昭和レトロ 簡単コンパクトレコードプレーヤー	型番	DS-218RC
お客様	お名前	ご住所	電話番号 ()
お買上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間 (お買上げ日より)	本体1年 (但し消耗品は除く)		

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買上げの販売店にお申し付けください。なお、出張修理はございません。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ②お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - ③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障及び損傷。
 - ④異常電圧、電気の供給トラブル等に起因する故障及び損傷。
 - ⑤用途以外で使用した場合の故障及び損傷。
 - ⑥本書のご提示がない場合。
 - ⑦本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

＜製品部品の保有期間＞ 部品の保有期間は製品製造終了から6年間です。

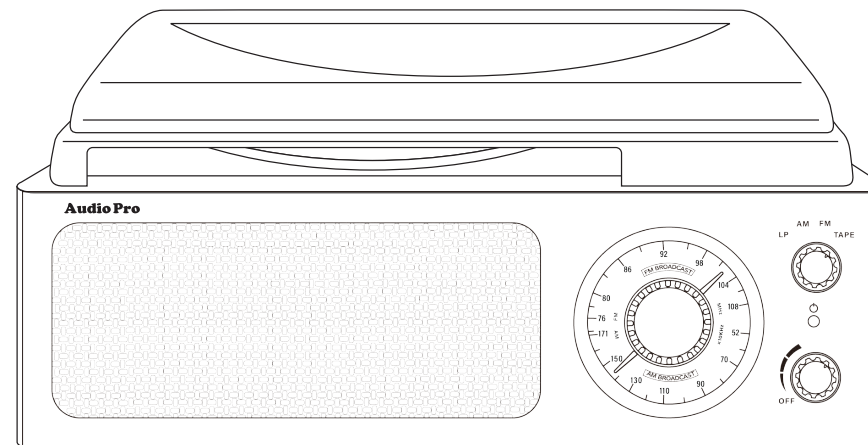
※一年間は無料修理を行います。但し、お買上げより一ヶ月間が過ぎてからの修理依頼に関して、弊社の送料はお客様ご負担にてお願いします。尚、修理完了後の送料は弊社負担にて発送させていただきます。

昭和レトロ
簡単コンパクトレコードプレーヤー

取扱説明書（保証書付）

このたびは、お買上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。

ご使用前に必ずお読み下さい！



輸入販売元：株式会社とうしょう
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根 1442-1
カスタマーサポート：048-997-2244

安全上のご注意

絵表示について この「安全上のご注意」、「取扱説明書」及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

		絵表示の例	
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。		⊥記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
			●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

警告

●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



●煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険です。絶対におやめください。



分解禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。



●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないで、指定の固定方法で取付けてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



注意

●直射日光の当たる所、温室やサニールームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

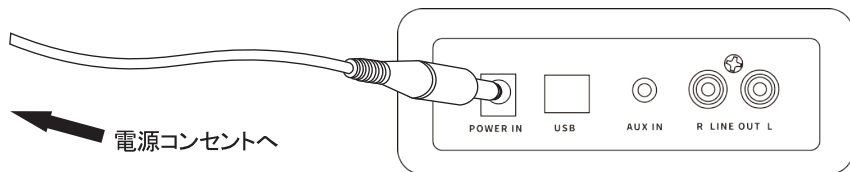


●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



ご使用の準備 ACアダプターの接続

付属のACアダプター先端のプラグを本体背面のPOWER IN に挿し込んでご使用下さい



※部品の成型上USBの刻印がありますが本機にUSB機能はありません。

日常のお手入れ

●高温多湿の場所に設置しないでください

正常な機能を維持し、末永くお使いいただくために、お風呂場の近くやストーブ、直射日光の当たる場所など、高温や多湿の場所ではお使いにならないでください。変形したり、故障の原因となることがあります。

●汚れを取るときは

汚れをとる場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞ってから拭き取ってください。このとき、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。研磨剤や強力な洗剤は、本体の仕上げを傷つけることがありますので、絶対に使用しないでください。また、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。変質したり、曇ったりすることがあります。

こんなときは／故障かな？と思ったら

●故障かなと思ったら、まず以下の項目をご確認ください。

症 状		ここをお確かめください
スピーカー	音が出ない	音量調整ツマミは十分ですか？
		使いたい機能に正しく切替えられていますか？
レコードプレーヤー	ターンテーブルが回らない	前面右にある機能切替ツマミはLP(レコード)に合わせてありますか？
	音が出ない	レコード針保護カバーを前方向にスライドさせ、はずしてありますか？
ラジオ	音が出ない	前面右にある機能切替ツマミはラジオ(AM・FM)に合わせてありますか？
	雑音が入る	お聴きになりたい番組の周波数は合っていますか？
カセット	音が出ない	前面右にある機能切替ツマミはテープに合わせてありますか？

製品仕様

■本体サイズ：約幅32.3×奥行29.5×高さ15.2(cm)

■重量(約)：約2.45kg

■レコード：33/45/78回転対応

■本体電源：AC100V 50/60Hz

■ラジオ：ワイドFM対応アナログFMチューナー(76~108MHz)

■消費電力：約16W

■カセット：再生専用(挿入自動再生/早送り/取出し)

■材質：MDF

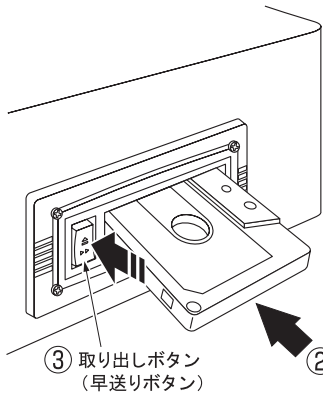
■外部入力端子：3.5mmステレオミニジャック

■スピーカー：3W×2

■外部出力端子：6mmRCA端子(赤白)

【付属品】AC電源アダプター/EP盤アダプター(本体セット)/保証書付き取扱説明書

カセットテープの聴き方(再生専用)

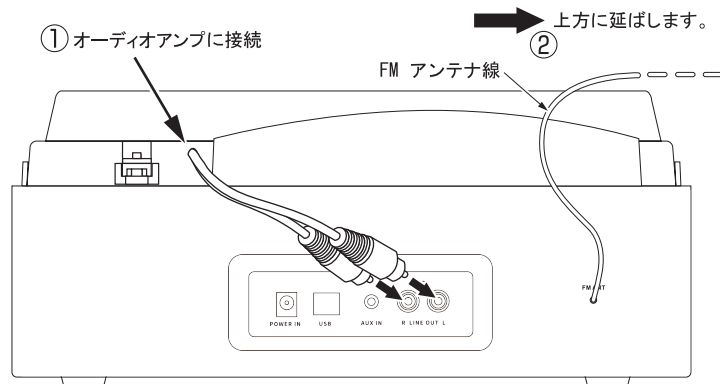


- ①前面の機能選択スイッチをテープに合わせ、電源ツマミで電源を入れます。
- ②カセットテープ挿入口へ、聴きたい面を上にして図のように押し入れます。自動的に音楽を再生します。
- ③入口の左側にある取り出しボタンを押すとテープが早送りされます。テープを取り出すときは、さらに強く押すとテープが取り出せます。

注意

- 機器に入れる前に、テープをチェックしてください。ゆるんでいると故障の原因になりますので、片方の穴に鉛筆などを入れ、方向にしたがって軽く巻いて、ゆるみをなくしてから使用してください。
- 使用するテープは、C-30、C-60、C-90 タイプを使用してください。C-120 タイプはテープが薄く、機器の安定性が悪いので、ご使用にならないでください。

FM アンテナ／外部スピーカーの取付け



※部品の成型上USBの刻印がありますが本機にUSB機能はありません。

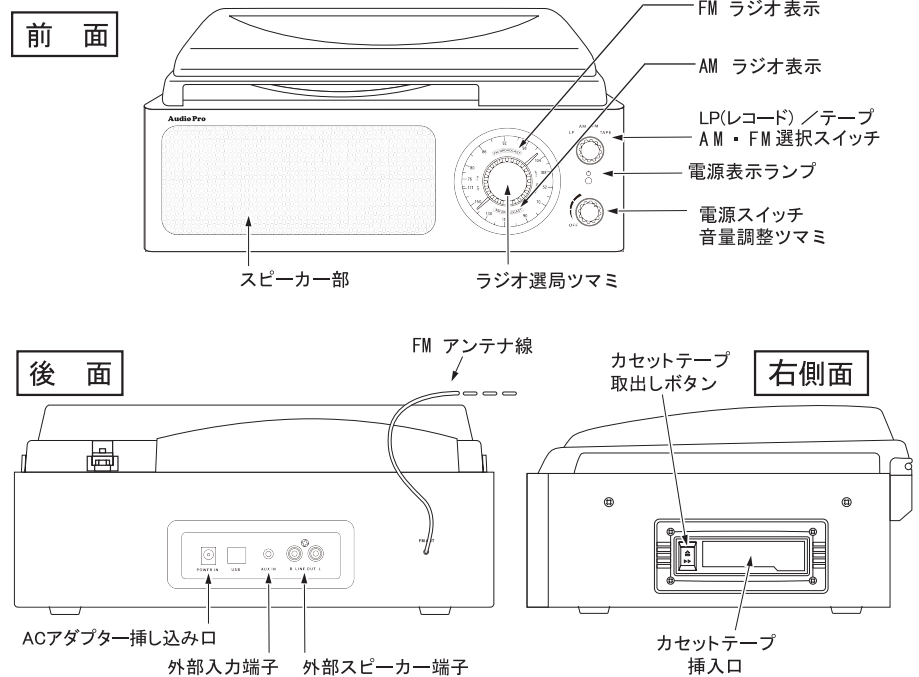
①外部スピーカーの取付け

外部スピーカーを接続する場合は、必ずオーディオアンプまたはアンプ内蔵スピーカーをご使用下さい。アンプ機能のないスピーカーを直接接続しても音は出ません。付属のRCAケーブルを「LINE OUT」端子に接続し、反対側のジャックをオーディオアンプまたはアンプ内蔵スピーカーに接続します。

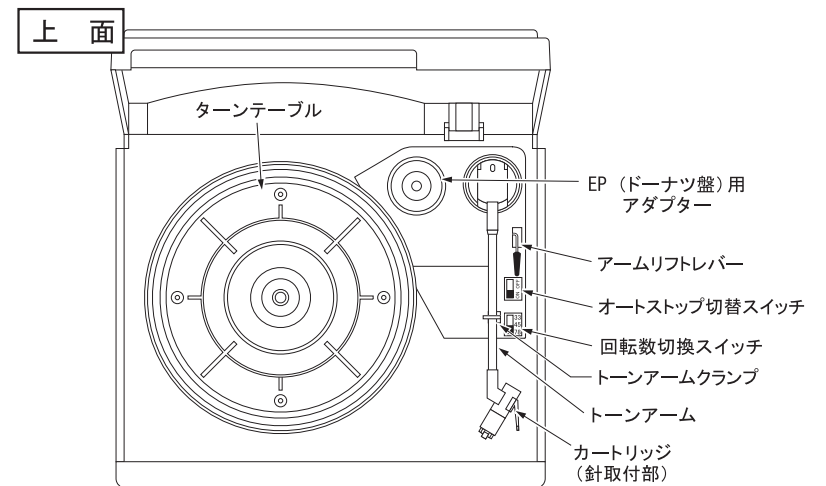
②FM アンテナの使用法

FM アンテナ線は、なるべく高いところに長く伸ばして取付けてください。電波の状態、本機の設置場所によって位置を調整してください。

各部の名称と機能



※部品の成型上USBの刻印がありますが本機にUSB機能はありません。



レコードプレーヤーの使い方

①レコード針保護カバーを前方向へスライドさせ外します。

②トーンアームクランプを外してください。

③前面パネルの選択ツマミをLP(レコード)に合わせます。

④電源/音量調整ツマミを回し、電源を入れてください。電源ランプ(赤)が点灯します。

⑤レコードをターンテーブルにのせます。EPレコード(ドーナツ盤)を聞くときは、センター軸にアダプターをのせてレコードをセットしてください。

⑥レコードの種類に応じて、回転数切換スイッチをスライドさせ、スピードを合わせます。

⑦アームリフトレバーを奥へ倒すとアームが上がり、アームをレコードの開始位置に合わせてアームリフトレバーを手前に倒すとアームがゆっくりと下がり再生が始まります。

⑧音量調整ツマミを調整し、お好みの音量でお聴きください。

⑨EPレコード(ドーナツ盤)を聴くときはオートストップスイッチをオフにしてください。
※曲が終了しても回転は自動で止まりません。オートストップをONにすると回転が止まります

⑩レコードの演奏途中でストップしたい場合や演奏が終了したら、アームリフトレバーを奥に倒してアームを上げ、トーンアームホルダーに戻します。

注意 レコードのオートストップ機能について

- 本機のレコードプレーヤーはLPレコードの再生が終了する場所で回転が自動的に止まるオートストップ機能が搭載されています。但しEP版(ドーナツ盤)はLP版より終了位置が内側にあるためオートストップがONの状態の場合、曲が全て再生し終わる前にレコードの回転が止まります。その場合はオートストップ切替スイッチをOFFに切り替えてご使用下さい。

ラジオの聴き方

①機能選択ツマミ

②⑤電源/音量調整ツマミ

③選局ツマミ

④電源ランプ

【上半分】FM周波数表示

【下半分】AM周波数表示

①選択ツマミをラジオ(AM または FM の聞きたいバンド)に合わせます。

②電源/音量調整ツマミを回すと電源が入り電源ランプが赤色に点灯します。

③選局ツマミを回して、お聴きになりたいラジオ局(周波数)に合わせます。

④FMラジオ放送を聞く場合、本体背面のFMアンテナ線をほどき受信しやすい方向に向け、テープ等で固定して下さい。AMラジオ放送を聞く場合、本体内部のバーアンテナで受信します。本体背面のアンテナ線では受信状態は変化しませんので、本体の位置・向き・高さ等を変えて調整して下さい。

⑤音量調整ツマミを回し、お好みの音量でお聴きください。

ポイント AMラジオが聴きづらい場合はワイドFMがおすすめ!

平成26年よりAM放送の難聴(都市型難聴、外国波混信、地理的・地形的難聴)対策や災害対策を目的として、FM補完中継局(AMラジオ放送を補完するFM中継局)が随時開設され、昨今整備が整いつつあります。

本機はワイドFM対応ラジオです。AM放送が受信しづらい場合は同じ放送内容をFMで聴取することができます。各地域の対応放送局は新聞または総務省のホームページでご確認下さい。

総務省トップ>政策>情報通信(ICT政策)>放送政策の推進>ワイドFM>全国民放FM局・ワイドFM局一覧
https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/housou_suishin/fm-list.html